



[LAF-MAND Col.3746] 価格3万8500円

lafont ラフォン

創業者ルイ・ラフォンがババリーにブティックを構えて、今年で100周年を迎える「ラフォン」。華やかで立体的なボルカドットデザインの[LAF-MELIM]は、その祝賀ムードを象徴するようなカラフルな1本だ。左の[LAF-MAND]はトレンドのキャットアイ。角度がソフトなので印象がキツくならず、重なり合うチタンが女性の目元を鮮やかに彩ってくれる。◎イワキメガネ



[LAF-MELIM Col.3193] 価格3万9600円



[BD-5072 Col.1] 価格1万9800円

BEAMS DESIGN ビームス デザイン

「ビームス デザイン」らしいアイディアと品質にこだわったアイウェア。右はヘプタゴン(七角形)の細メタルモデル。小さめでもフレーム幅をキープできる段差ロイテンプル状にすることで、ジェンダーレスなサイズ調整を可能にしている。新作コレクションより内部の金属にブランドロゴを刻印した鼻パットを採用。キハク色が顔に違和感なくなじむ。◎サンリーブ プレスルーム



[BD-5069 Col.1] 価格1万9800円

JUST WEAR IT!

日常に活気と明るさを取り戻した2023年春夏。これまで抑圧されてきたエネルギーを発散するかのような、華やかで自由なフレームたちが勢ぞろいしている。

国内外全58ブランドの新作を一挙に見てみよう。

Photo/青木健格 Takenori Aoki(WPP) Text/小堀真子 Mako Kobori



[R-199 Col.04] 価格4万7000円

RIDOL TITANIUM リドル チタニウム

新作は、PD幅を74mmでゆったりと設計したメンズ向けのメタルブローフレーム。レンズシェイプもふっくらと余裕のあるスクエアだが、ブロー部分を細めにデザインすることで、メタルの質感がよりソリッドに感じられるフォルムになっている。同時に、重量も減らしたことで軽い装着感も実現。流行に頼まないガンメタとシルバーはマットな質感。◎小田幸



[R-200 Col.01] 価格4万7000円



[TS-10924 Col.015] 価格4万1800円

tonysame: トニーセイム

年代を問わず掛けやすい柔らかめのポストン「TS-10923」は、テンブルをカラフルに仕上げた「トニーセイム」らしいメタルフレーム。左の「TS-10924」は、バイオアセテートを使用したポストン型のコンビネーションフレーム。よくあるフロントにボリュームを置いたデザインではなく、横顔をすっきりと見せるためのコンパクトな設計が個性的。◎トニーセイムジャパン



[TS-10923 Col.282] 価格4万7000円

MODE OPTIQUE

関ジャニ∞ 安田章大さん
「青いメガネは僕のカラダ」

全国厳選ショップ特集

そうだ 眼鏡屋 行こう

- 栗山英樹さんスペシャルインタビュー
- 眼鏡デザイナーのアイデア帳。自宅訪問へ
- 来日デザイナーインタビュー
- トレンド紹介